

令和3年1月22日

各位

岡崎市剣道連盟
会長 阿部 孝雄

岡崎市剣道連盟交流試合の中止について

平素は、本連盟に対し、多大なる御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、多くの大会や行事等が中止となる中、岡崎市連盟として大会委員会を中心に新型コロナウイルス感染症拡大防止下における大会運営を構築し、令和2年度限定の大会として、当連盟主催の標記大会を開催しようと、尽力して参りました。

しかし、先般、愛知県にも緊急事態宣言が発令され、1月18日（月）から2月7日（日）までの期間、岡崎市内における公共施設の使用が原則中止となり、愛知県剣道連盟より「緊急事態宣言再発令下における剣道活動の取組みについて」という注意喚起文書が発出されました。

このような事態を受け、会長を含めた運営委員会を開催し、標記大会について検討を行いました。現在、緊急事態宣言は2月7日までの発令となっているものの、感染症の拡大状況を注視すると緊急事態宣言の期限が延長される恐れがあること、先述したように岡崎市内では2月7日まで公共施設が使用できないため、稽古を行うことができない会員が非常に多いこと、愛知県剣道連盟が発出した注意喚起文書において2月中の大会については延期若しくは中止を検討して頂きたい旨の文言があること等の理由により、誠に遺憾ではありますが、標記のとおり、岡崎市剣道連盟交流試合の中止を決定致しました。

今年度については、全ての大会を中止することとなってしまいましたが、当連盟として1日でも早く参加者の安心と安全を出来る限り確保した大会等が開催運営できるよう、今後も大会委員会を中心に感染症対策を万全に期すべき検討を重ねていきますので、何卒、御理解・御協力の程よろしくお願い致します。